

京都府 セーフコミュニティ ニュース

～地域力による安心・安全なまちづくりを目指して～
第 5 号(平成21年11月 日発行)

京都府府民生活部
安心・安全まちづくり推進課
TEL075-414-4367 FAX075-414-4255
E-mail:anshinmachi@pref.kyoto.lg.jp

11月25日～12月1日は「犯罪被害者週間」です

「犯罪被害者週間（毎年）11月25日から12月1日」とは、平成17年に閣議決定された「犯罪被害者等基本計画」において定められたもので、今回で4回目となります。

この期間を中心に、犯罪被害者やそのご家族に関わる各機関が集中的に啓発事業を行い、その活動を通じて、『犯罪被害者等が置かれている現状』や、『不慮の犯罪被害によってなくされ、傷つけられた犯罪被害者等の生活の平穏を取り戻すために必要な社会全体の配慮』について国民の理解を深めることを目的としています。

<http://www.hanzaihigaisha2009.com/chuou.html>

また、府内では、犯罪被害者週間における啓発事業として、11月21日（土）午後1時30分から、京都産業会館において、京都府犯罪被害者支援連絡協議会主催、京都府等の後援により「平成21年度犯罪被害者を支える府民の集い」を開催します。

さらに、12月9日（水）午後1時30分から、久御山町役場において、京都府・久御山町・京都人権啓発推進会議の三者主催により、犯罪被害者やそのご家族の置かれた現状や社会全体で支える重要性について理解を深めることをテーマとした府民講座「地域で被害者を支えるために」を開催します。詳細は、以下のホームページを御覧ください。

<http://www.pref.kyoto.jp/anshin/1256808390798.html>



内閣府主催の交通安全事業を開催

シルバードライビングスクール事業（参加・体験・実践型の高齢者安全運転普及事業）

11月1日（日）、舞鶴自動車学校において内閣府主催、京都府共催による上記事業を実施しました。これは、地域活動に影響のある高齢者交通安全リーダーが、高齢者の安全運転学習会に必要な手法や知識を習得し、企画立案能力や指導力の向上を図ることにより地域における高齢者安全運転学習の継続的な推進役を果たしていただくことを目指して企画されたものです。

当日は、46人の参加者が「危険予測学習及び認知・判断力の自己診断」、「身体機能の自己診断及び健康体操」、「見通しの悪い交差点や死角の体験」などの講習のあと、高齢ドライバー地域講習会の進め方等について班別検討会を実施、地域の実情に見合った具体的な検討が行われました。今後は、今回の成果を地域で活かしていただきたいと思います。

交通安全三世代交流事業 in 京都（子どもと親、高齢者交通安全意識啓発事業）

11月8日（日）、京都市右京区の三菱自動車工業(株)パワートレイン製作所内において三世代交流事業実行委員会〔事務局：京都府安心・安全まちづくり推進課〕・内閣府主催による上記事業を実施しました。これは、子ども・親・高齢者の3世代がともに「交通事故防止」という共通の目的に焦点を当てた参加・体験型交通安全教室を体験し、互いの特性等を理解するとともに、親世代、高齢者世帯の交通安全に係る地域での役割・重要性を再確認していただくことを目的に企画されたものです。

当日は、各世代に分かれて、身体機能診断、高齢者疑似体験、車椅子体験等を行い、他の特性をお互いに知ることができ、今後の地域での交通安全の取組に役立てていただきたいと思います。



シルバードライビングスクール事業の様子



交通安全三世代交流事業の様子

今回は、初めて「犯罪被害者支援」を取り上げました。犯罪被害者やそのご家族に対する理解を深め、地域で被害者を支えていく仕組みを考えていくことは、安心して暮らせる安全なまちづくりにつながります。皆さんもぜひこの機会に、命の大切さについて考えてみてはいかがでしょうか。